

質問者 木村公雄

質問事項	質問の要旨
<p>1 ゆぼっぼ再開に伴う 工事費用の負担割合は</p>	<p>本年8月21日に1年3か月ぶりに営業再開したゆぼっぼ改築に要した費用の総額約5800万円はすべて町民の税金です。</p> <p>地震に伴う建築構造上の不備が原因とされ、女川町には一切の瑕疵がないものと思います。</p> <p>そこで伺います。</p> <p>(1) ゆぼっぼ再開後その費用負担割合の話し合いを何回行いましたか。またその結果は。</p> <p>(2) 仮に問題が解決しない場合の女川町が取るべき方策は。</p> <p>(質問の相手：町長・担当課長)</p>
<p>2 高等学校生徒通学費 の補助は平等に</p>	<p>令和4年6月、同年9月定例会において本件について一般質問し、町長は9月定例会で教育委員会と協議する旨答弁されました。</p> <p>そこで伺います。</p> <p>(1) 協議内容とその結果について。</p> <p>(2) 適用は令和5年4月1日からですか。</p> <p>(質問の相手：町長・教育長・担当課長)</p>

質問事項	質問の要旨
<p>3 町職員のJR石巻線 利用促進を</p>	<p>JR東日本株式会社は先般国内で営業する各線の収支報告書を公表しましたが、少子高齢化、社会経済の急激な変化により、石巻線においても大きな損失があり、重大な社会問題となり近い将来石巻線の現状変更を余儀なくされると思われま</p> <p>す。</p> <p>石巻市においては、通勤時職員に対し積極的なJR石巻線の利用を促しています。</p> <p>そこで伺います。</p> <p>(1) 女川町職員のうち通勤手当を支払っている職員の人数と金額は。</p> <p>(2) そのうちJRを利用している職員の人数と金額は。</p> <p>(3) 女川町でも職員に対し通勤時のJR利用を強く促しては。</p> <p>(質問の相手：町長・担当課長)</p>